

令和3年11月 定例教育委員会会議録

開催日	令和3年11月19日(金)										
開催場所	半田市役所 会議室304										
出席委員	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">教育長 鈴川慶光</td> <td style="width: 50%;">委員 新美大</td> </tr> <tr> <td>委員 榊原肇</td> <td>委員 久米宏和</td> </tr> <tr> <td>委員 正村日登美</td> <td>委員 桂優子</td> </tr> </table>	教育長 鈴川慶光	委員 新美大	委員 榊原肇	委員 久米宏和	委員 正村日登美	委員 桂優子				
教育長 鈴川慶光	委員 新美大										
委員 榊原肇	委員 久米宏和										
委員 正村日登美	委員 桂優子										
説明のため出席した職員	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">教育部長 岩橋平武</td> <td style="width: 50%;">学校教育課長 森田知幸</td> </tr> <tr> <td>主任指導主事 鈴木康弘</td> <td>指導主事 神野真輔</td> </tr> <tr> <td>給食センター所長 前田成久</td> <td>生涯学習課長 新美恭子</td> </tr> <tr> <td>図書館長 山下由美</td> <td>博物館長 関正樹</td> </tr> <tr> <td>南吉記念館長 遠山光嗣</td> <td></td> </tr> </table>	教育部長 岩橋平武	学校教育課長 森田知幸	主任指導主事 鈴木康弘	指導主事 神野真輔	給食センター所長 前田成久	生涯学習課長 新美恭子	図書館長 山下由美	博物館長 関正樹	南吉記念館長 遠山光嗣	
教育部長 岩橋平武	学校教育課長 森田知幸										
主任指導主事 鈴木康弘	指導主事 神野真輔										
給食センター所長 前田成久	生涯学習課長 新美恭子										
図書館長 山下由美	博物館長 関正樹										
南吉記念館長 遠山光嗣											
事務局	学校教育課総務担当主査 後藤 友紀子										
議案	(1) 半田市立公民館条例施行規則の一部改正について										
協議事項	(1) 令和3年度半田市一般会計補正予算について (2) 半田市使用料条例の一部改正について										
報告事項	(1) 寄附、後援願等について (2) 児童生徒(園児)の交通事故・問題行動等について (3) 第74回半田市美術展開催結果について (4) 半田市文化芸術振興計画の策定について (5) 半田市立博物館展示整備基本方針の策定について (6) 半田市立図書館及び半田市立亀崎図書館の休館について (7) 新美南吉感想画コンクール審査結果について (8) 各種事業について ①ビギクラ♪ワンコインコンサートについて ②ちいさなコンサートについて ③巡～Meguree～アコーディオンコンサートについて ④合格祈願葉の配布について ⑤「おたのしみ会」の開催について ⑥「本の福袋」について ⑦亀崎図書館「万華鏡を作ろう! 第2弾」について ⑧博物館講座(古文書)について ⑨行事「えと人形に絵付けをしよう」について										
各課事務連絡	・博物館 ・学校教育課										

〈 開会 10時00分 〉

1. 前回の会議録の承認	(事務局) 10月定例会の会議録について概要説明 →承認
2. 教育長報告	(教育長) ・体育祭が10月29日に半田・亀崎・青山中学校で、30日に成岩中学校で開催さ

	<p>れた。また、秋の運動会として、30日に半田・横川小学校、11月6日に成岩・宮池小学校で開催された。感染症対策を万全に行い、どの学校も無事開催することができ、子ども達の生き生きとした姿をみることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月29日、「学校教育 HANDA プラン」策定会議を開催した。本会議には、職務代理者である新美委員、保護者代表である桂委員に出席いただいた。このたび、策定するHANDAプランは、第7次半田市総合計画及び第2次半田市教育大綱に基づき、内容を検討するものである。策定にあたり、市からの答申も踏まえて今後策定することになるのでお知らせさせていただく。 ・11月4日、知多地方教育事務協議会幹事会が開催され、今年度の教員採用試験の結果が報告された。小学校教員は、850名採用され、前年度より採用者数が100人程度増加したことに伴い、倍率は2.5倍、中学校教員は、380名採用され、前年度より採用者数が40人程度減少したことに伴い、倍率は4.1倍であった。今後の教員退職者数を踏まえ、新たに教員を採用している状況ではあるが、教員数は不足しており、なかなか厳しい状況である。また、管内では、令和4年度から美浜町及び南知多町で小学校の統合が実施される。さらに、令和5年度から南知多町の中学校において統合することを目指し、検討を進めているとのことである。 ・令和5年度から公立高校の入試制度が変更されることが発表されたのでお知らせする。変更点として、学力テストは、2回から1回へ、面接の実施については、高校ごとに決定される。さらに、推選選抜は、実施時期が早まり2月上旬になる。そして、一部の高校で特色選抜を導入することとなり、全体的に日程が早まることになった。 ・11月10日、幼稚園一斉研修が実施された。同日に、愛知県の教員表彰が行われ、宮池幼稚園の主査教員が優秀教員として表彰されたのでお知らせする。 ・今年度の学校訪問は、11月11日に実施した横川小学校を最後に全ての日程を終えることができた。ICTを活用した授業など、各校工夫をして授業が実施していたが、今後も教育委員会としてよりよい教育を目指し、指導していきたい。 ・11月15日、感染症対策本部会議が実施された。現在は、落ち着きをみせているが、まだまだ油断ができないといえるので、引き続き感染症対策に努めていく必要があると感じている。
<p>議案 1) 半田市立公民館条例施行規則の一部改正について</p>	<p>(生涯学習課長)</p> <p>改正内容は、地区公民館14館の閉館時間を午後10時から午後9時に前倒し変更したいとするもの。改正理由は、地区公民館における午後10時の閉館時間までの利用は多くはなく、特に午後9時過ぎは、特定の方や団体の限定的な利用であること、また館の管理を担っていただいている地域の方々が閉館後片づけて帰宅することを考えると負担が大きいことから、閉館時間を見直すこととした。本件については、館長から数年にわたり要望を受け、検討を進めてきたもので、本年10月に開催した地区公民館長が集まる地区公民館連絡会議において方針説明を行い、その際に特に意見等は生じなかった。施行期日は、令和4年4月1日。</p> <p>なお、中央公民館については、文化会館との併用を考慮し、改正せず現行通りの午後10時までの開館とする。</p> <p>(教育長) 提案とおり、改正することとしてよろしいか。</p> <p>(教育委員) 異議なし。</p>

<p>協議事項 1) 令和3年度 半田市一般会計 補正予算につい て</p>	<p>(学校教育課長)</p> <p>12月7日から開催される「第9回半田市議会定例会」への提出議案として、教育部から補正予算を提出予定。</p> <p>学校教育課からは「歳出」9件と「歳入」4件。</p> <p>歳出1点目、小学校校舎外壁改修及び屋根防水事業2億813万6千円の増額と2点目、中学校校舎外壁改修及び屋根防水事業6,978万7千円の増額は、校舎の外壁の調査・改修などを行い、学校の安全を図るもの。市内の小中学校の校舎は老朽化が進行し、複数の学校で外壁や軒裏のコンクリート剥離が起きている。これまで教職員の目視により危険箇所を把握し対策を行ってきたが、剥離の状況は、年々著しくなっているため、補正予算対応で、専門業者による打診調査や改修工事などを行うもの。3点目、学校生活支援事業、4点目、いじめ・不登校対策事業、5点目、学校生活支援事業(新型コロナウイルス感染症対策)の増額は、いずれも人件費に係るものであり、会計年度任用職員の人事院勧告に伴う期末手当の額を修正するもの。6点目、小学校教育振興事業の31万4千円の増額は、JFE スチールオープンゴルフ大会収益金からの寄附金をもとに理科教材充実として、7 小学校で理科物品を購入するもの。7点目、要・準要保護児童就学奨励事業の107万6千円の増額と8点目、要・要保護生徒就学奨励事業の221万9千円の増額は、認定児童生徒人数の増加と新入学学用品費の支給単価の見直しによるもの。9点目、学校保健体育事業(新型コロナウイルス感染症対策)は、県の補助制度を活用し、新型コロナウイルス感染症対策と児童生徒の学習保障として要する消耗品を購入するもの。</p> <p>歳入1点目、スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金80万円の増額、2点目、教育支援体制整備費補助金378万円の増額、3点目、学校保健特別対策事業費補助金167万5千円の増額については、いずれも既に補助金を活用して実施している事業について、補助額の追加の内示があったため、歳入に計上するもの。4点目、小学校教育振興費寄附金、31万4千円の増額は、小学校の理科備品の整備に関するもので、JFE スチールオープンゴルフ大会収益金からの寄附金を計上するもの。</p> <p>(給食センター所長)</p> <p>9款6項3目学校給食費のうち、学校給食食材購入事業(新型コロナウイルス感染症対策)の814万5千円は、新型コロナウイルス感染症の影響により消費が減少している地場産品を活用した学校給食を提供することで、事業者を支援するとともに児童生徒の地域への愛着の醸成を図るため、地産食材使用に係る追加費用を補正するもの。なお、本事業は新型コロナウイルス感染症対策として、事業者支援に要する事業に対し交付される地方創生臨時交付金を財源として実施するため、歳入については企画課から計上される。</p> <p>9款6項3目学校給食費のうち、学校給食食材購入事業(新型コロナウイルス感染症対策)の814万5千円は、新型コロナウイルス感染症の影響により消費が減少している地場産品を活用した学校給食を提供することで、生産者を支援するとともに児童生徒の地域への愛着の醸成を図るため、地産食材使用に係る追加費用を補正するもの。なお、本事業は新型コロナウイルス感染症対策として、事業者支援に要する事業に対し交付される地方創生臨時交付金を財源として実施するため、本交付金については企画課から計上される。</p>
--	--

(図書館長)

歳出 9 款 5 項 3 目図書館・博物館費のうち、図書館費、図書館一般事務 150 万円については、株式会社七番組会社設立 50 周年を記念し、株式会社七番組と七番組安全協力会から本市の教育環境整備のため寄附された現金を活用し、図書除菌機と展示・運搬用ブックトラックを購入するための費用。

歳入 18 款 1 項 2 目教育費寄附金、図書館施設整備費寄附金 150 万円は、歳出で説明をした株式会社七番組と七番組安全協力会からの寄附金。

(博物館長)

歳出 2 款 1 項 5 目財産管理費のうち、基金積立金 22 万 1 千円については、令和 3 年 7 月 16 日から 10 月 15 日までに入金された HAMM Didier 氏からの 1 万 1 千円、山下大介氏からの 1 万円、匿名 11 名からの 20 万円、合計 13 名の「ふるさと納税」22 万 1 千円であり、活用希望先である「文化財の保存継承に関する事業」に将来充当するため、「文化財保存継承基金積立金」に積立し保管するもの。

歳入 18 款 1 項 1 目総務費寄附金 22 万 1 千円は、歳出で説明した基金積立金の原資を文化財保存継承基金寄附金として収入するもの。

(新美南吉記念館長)

歳出 2 款 1 項 5 目財産管理費のうち、新美南吉文学顕彰基金積立金 7 万 1 千円については、7 月 16 日から 10 月 15 日までに入金された神谷雄氏からの 1 万円、田中秀明氏からの 1 万 1 千円、匿名 4 名からの 5 万円、合計 6 名の「ふるさと納税」7 万 1 千円であり、活用希望先である「新美南吉の文学を顕彰する事業」に将来充当するため、「新美南吉文学顕彰基金積立金」に積み立てし保管するもの。

歳入 18 款 1 項 1 目総務管理費寄附金 7 万 1 千円は、歳出で説明した基金積立金の原資を新美南吉文学顕彰基金寄附金として収入するもの。

(榊原委員)

学用品費の支給単価の見直しは、どのくらいなのか。

(学校教育課長)

国の補助制度に合わせて見直しを行っている。今回、小学校 1 年生の場合、現行 51,060 円から 56,020 円に、中学生の場合、現行 60,000 円から 69,100 円に変更を行った。

(新美委員)

地場産品を活用することについて、具体的に教えてほしい。

(給食センター所長)

まだ献立は決まっていないが、3 学期の給食で毎月 1 回「地元給食の日」を設定し、知多牛を使った食材をメインとした献立を用意し、地元食材を活用した給食を提供する予定である。

(桂委員)

新入学生用品については、申請すると対象となるのか。

	<p>(学校教育課長)</p> <p>就学援助制度を利用することに対し、申請を行っていただき、対象者として認定されることにより支給されるものである。</p>
2) 半田市使用料条例の一部改正について	<p>(生涯学習課長)</p> <p>本日、議案第 1 号で承認いただいた地区公民館の閉館時間を前倒しすることなどに伴い、使用料を改正するもので、市議会 12 月定例会に議案として提出するもの。</p> <p>改正内容は主に 2 点。1 点目は、閉館時間の前倒しにより、夜間の利用時間が 5 時間から 4 時間へと 1 時間短縮されるため、それに見合った使用料に地区公民館使用料を改正するもの。2 点目は、これまでの使用料において、時間に対して使用料が不規則に高い低いがあったため、これを解消することにより、地区公民館と中央公民館、同様に夜間の使用料を見直すもの。施行日は令和 4 年 4 月 1 日。</p> <p>現行では、半日と、夜間で、それぞれ 1 時間当たりに換算すると、夜間が安くなっている区分と、逆に夜間が高くなっている区分がある。改正後は、地区公民館については、夜間 5 時間を 4 時間分に減額するとともに、夜間アップ率を是正した。なお、中央公民館については、開館閉館時間の変更はないので、夜間アップ率の是正のみ。</p> <p>(新美委員)</p> <p>全日使用した場合は、割引制度などはあるのか。</p> <p>(生涯学習課長)</p> <p>割引制度はないが、今後の参考とさせていただきたい。</p>
報告事項 1) 寄附、後援願等について	<p>(学校教育課長)</p> <p>・25 件の寄附。</p> <p>(内容：19 件ふるさと納税。1 件新型コロナウイルス感染症予防対策支援として高機能マスクの寄附。1 件運動会備品の充実として運動会用品一式の寄附。1 件図書館資料充実のためとして郷土史関係資料の寄附。2 件教育環境整備のための現金寄附。1 件新美南吉記念館へ新美南吉に関する資料の寄附)</p> <p>・6 件 (うち、1 件が新規) の後援名義を許可。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
2) 児童生徒 (園児) の交通事故・問題行動等について	<p>(指導主事)</p> <p>令和 3 年 10 月 22 日～11 月 15 日の交通事故・問題行動等について</p> <p>○交通事故：なし</p> <p>○問題行動 (被害) 等：なし</p> <p>○交通事故以外の事故：3 件</p> <p style="padding-left: 40px;">10 月 27 日(水)1 件</p> <p style="padding-left: 40px;">11 月 9 日(火)1 件</p> <p style="padding-left: 40px;">11 月 11 日(木)1 件</p> <p>○学校等被害等：なし</p> <p>○不審者情報：2 件</p> <p style="padding-left: 40px;">10 月 26 日(火)1 件</p> <p style="padding-left: 40px;">11 月 2 日(火)1 件</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>

<p>3) 第 74 回半田市美術展開催結果について</p>	<p>(生涯学習課長)</p> <p>10 月 29 日から 31 日まで開催した「第 74 回半田市美術展開催結果」について報告させていただく。</p> <p>今年度の出品数は 6 部門合計で 253 点。入場者数は 3 日間で延べ 1,314 人。2 年前よりも少し減っている。受賞者の詳細については、目録のとおり。今回試みた字てがみ体験会やロビーコンサート、また併催したアールブリュット展でのワークショップも好評で、多くの方に参加いただいた。今後も幅広い方々に出品していただき、来場いただけるような取り組みを行い、市民の文化芸術への関心を高めていきたい。</p> <p>(桂委員)</p> <p>表彰式がオープンな場所で開催されており、素敵な空間であると感じた。併催したアールブリュット展も大変良かったので、このような機会に色々な方に作品を見ていただけると良いと思った。</p> <p>(生涯学習課長)</p> <p>コロナ対策としてオープンな場所での実施のあり方を検討した結果、今年度ロビーにて表彰式を実施したが、来館者にも式の様子を見ていただくことができ、大変良かったと思う。</p>
<p>4) 半田市文化芸術振興計画の策定について</p>	<p>(生涯学習課長)</p> <p>まず始めに、本計画の名称だが、「半田市文化芸術推進計画」とする。国の法律や計画などからも振興という言葉が消え、推進という言葉に置き変わってきていることからそれに沿った形とする。</p> <p>現在、本市が文化芸術を推進するにあたり、目指すべき姿を明確にするための計画の策定作業を進めている。この度、今後の方向性や重点的に取り組む項目などがまとまってきたので、教育委員に計画について説明させていただく。</p> <p>計画策定にいたった背景としては、平成 13 年に文化芸術振興のための基本的な法律として文化芸術振興基本法が制定され、様々な取り組みが進められてきた。平成 29 年に法改正がなされ、文化芸術基本法が制定された。この法律では、文化芸術の推進を単なる目的とするのではなく、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業など他の分野の施策推進のための手段としても活用していくこと、地方公共団体も文化芸術の推進に関する計画を策定するよう努めることが明記された。また、令和元年度市議会文教厚生委員会の閉会中の調査において、文化振興をテーマとして、その中のひとつに、文化振興を生涯学習の枠から取り出して新たに計画を策定すること、について提言がなされた。これらを受け、本市が計画的に文化芸術の推進を図り、体系的に取り組んでいくため、半田市文化芸術推進計画を策定することとした。文化芸術における範囲は広く、多岐に渡るが、本計画では、芸術、文化財及び地域における文化芸術の 3 分野について特に力を入れて施策展開していくものとする。</p> <p>計画の期間は、令和 4 年度から令和 13 年度までとし、中間年度である令和 8 年度に見直しを行う。これまでの取り組みと今後の課題を整理したうえで、今後の方針を示す。基本理念を「アートのでやすくな市民生活の醸成を」とし、基本目標を 6 項目とする。この目標を踏まえて、施策を①普及・啓発事業、②学び体験事業、③鑑賞事業、④社会包摂事業、⑤情報事業、⑥育成支援事業、⑦プラットフォーム形成事業の 7 施策に分類した。また、計画の推進にあたっての体制を記載し、運営方式は状況に応じて検討や見直しが必要であること、職員の知識やノウハウの蓄積のため、研修や外部からの情報収集を行うこと、市民や企業と協力、連携していくこととした。</p> <p>本計画案を作成するにあたり、いろいろな方から意見をいただいた。昨年度末に市民</p>

	<p>アンケート調査を実施し、今年度は若手職員を中心としたプロジェクトチームにより、庁内横断的な取組みに関する意見交換を3回、社会教育委員に計画案についての意見をいただく審議会を3回実施した。今後は、12月に幹部会議、市議会の全員協議会を経て、1月にパブリックコメントを実施する予定である。パブリックコメントの結果を精査して、計画の最終案をまとめ、社会教育審議会に報告、令和3年度末までに教育委員会で承認をいただくことを予定としている。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
<p>5)半田市立博物館展示整備基本方針の策定について</p>	<p>(博物館長)</p> <p>博物館では、これまで平成27年3月に、平成27年度から平成31年度までの5年間を計画期間とする「博物館整備計画」を策定し、再整備を目指した。また、令和3年3月には「半田市立図書館・博物館長寿命化計画」を策定し、老朽化した施設の中長期的な維持管理・更新等に係るライフスタイルコストの削減や予算の平準化を図っていくための方針等をとりまとめた。今回、策定する半田市立博物館展示整備基本方針は、博物館協議会や社会教育審議会、市議会文教厚生委員会からいただいた意見や提言を基に、今後博物館が進めていく展示整備等の方向性をまとめたものになる。</p> <p>基本方針は、①半田市立博物館展示整備基本方針の目的、②博物館の現状と課題、③展示整備のあり方、④展示等の充実、⑤その他として、5つの章で構成する。第1章「基本方針の目的」では、基本方針の位置付けや適用範囲、第7次半田市総合計画との関係や、半田市立図書館・博物館長寿命化計画との関係について記載する。基本方針は、総合計画で目指す将来像を、展示整備等を通じて実現していくための方向性を示すもの。施設における長寿命化改修が完了し、博物館が更に40年間使用できるようになったときの展示等の整備の基本とし、適用期間を40年間とし、整備を順次行うこととする。第2章「博物館の現状と課題」では、開館当時の展示と現在の展示や、理念、入館者数が減少傾向にある現実、また、関係機関からの提言等について記載する。第3章「展示整備のあり方」では、「新しい発見」、「感動」等を利用者に得てもらうために、体験型展示や未公開資料、ICTの活用、分かり易い解説等、展示整備の基本となる考え方を記載する。第4章「展示等の充実」では、各展示室のコンセプトや、個別展示の方向性、収蔵庫の運用方針について記載する。1展示室10年をサイクルとして、各展示室の中心となるテーマをリニューアルし、未公開資料の活用や、学芸員の創意工夫による手作りによる整備を進めていく。第5章「その他(SDGsとの関係等)」では、分かり易い解説や多言語化、市民やボランティアとの「パートナーシップ」による、体験型展示や講座に取り組んでいくことを記載した。そして、そのためには「学芸員等専門職員の養成」等にも配慮することが必要であると考えている。</p> <p>今後は、博物館協議委員会の意見をいただき、12月の幹部会議、市議会の全員協議会を経て、1月にパブリックコメントを実施する予定である。パブリックコメントの結果を精査し、展示整備基本方針の最終案をまとめ、令和3年度末までに教育委員会で承認をいただくことを予定している。</p> <p>(榊原委員)</p> <p>どのくらいの予算規模を予定しているのか。</p> <p>(博物館長)</p> <p>ディスプレイ等を更新するためには、2,500万円程度を要すると考えている。</p>

	<p>(榊原委員) 予算をかけ更新をするならば、半田に来ないと見えないような展示物を展示してもらえると来館者数の増加にも繋がり、良いのではないかと思う。</p> <p>(博物館長) 更新時には、展示の工夫や楽しい企画を行うことで、来館者が楽しめるようにしていきたい。</p>
6)半田市立図書館及び半田市立亀崎図書館の休館について	<p>(図書館長) 令和4年1月27日(木)から2月3日(木)までの8日間、半田市図書館条例施行規則第3条第1項第2号に規定する特別整理期間として、本館及び亀崎分館を休館するもの。休館中、職員は各館で「蔵書整理」を行う。休館の対応として、この期間に返却期限が到来する資料の返却期限を休館期間終了後に変更する。利用者には、市報・ホームページ・twitter・館内掲示・チラシ等により周知する。 なお、本館2階の閲覧室・会議室等については10時から18時まで利用可とする。</p> <p>(新美委員) 蔵書整理により判明する紛失図書は、何件くらいあるのか。多いのか。</p> <p>(図書館長) 300冊程になる。</p>
7)新美南吉感想画コンクール審査結果について	<p>(図書館長) 本事業は、新美南吉生誕100年を記念して開始した事業で、今年で第8回となる。南吉作品の楽しさ、すばらしさに親しむ機会を増やし、感想を絵にすることにより表現力を養っていただくことを目的として、市内小中学校全学年を対象に実施しているもの。今年度の応募総数は、1,528点(年中止、一昨年1,452点)。10月13日に審査会を開催し、厳正な審査により、半田市長賞はじめ36点の入賞作品を選定した。審査結果は、市報12月1日号及びホームページで公表する。表彰式は、12月5日(日)午前11時から、半田市立図書館において行う予定。なお、入賞作品は、12月5日(日)から12月26日(日)までの間は図書館本館で、令和4年1月5日(水)から2月6日(日)まで間は、新美南吉記念館で展示する。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
8)各種事業について	<p>(生涯学習課長)</p> <p>① ビギクラ♪ワンコインコンサートについて 令和4年2月12日(土)に開催する。楽器の女王は?と題し、バイオリン、フルート、ハーブが登場し、それぞれの楽器の特色を学び、その魅力を体感していただく講座。市報11月号に掲載し、11月1日から申し込みを開始している。</p> <p>② ちいさなコンサートについて 令和4年1月15日(土)に開催する。300円で気軽に楽しめる20分程度のコンサートで、乳幼児から大人まで参加が可能。特に、第1部、第2部は親子向けのプログラムとなっており、小さなお子様連れの方にぜひおすすめしたいコンサートである。市報11月号に掲載し、11月1日から申し込みを開始している。</p>

③ 巡~Meguree~アコーディオンコンサートについて

半田市出身のアーティスト、吉岡りさ氏が所属するアコーディオンユニット「Meguree」を招き、アコーディオンについて学びながら楽しめるコンサート。第 2 部ではジャズピアノトリオを招き、ジャズセッションも予定している。多くの方に地元出身のアーティストを知っていただきたく。チケットは 500 円と、大ホールコンサートとしては購入しやすい価格に設定となっている。12 月 3 日(金)から、雁宿ホールで販売を開始する。

④ 合格祈願葉の配布について

今年も恒例となりました滑らない砂の葉の配布が、C11 265 蒸気機関車保存会により行われる。12 月 19 日(日)10 時から、200 枚限定で、なくなり次第終了する。

(図書館長)

⑤ 「おたのしみ会」の開催について

12 月 11 日(土)14 時 30 分から 15 時 15 分まで、図書館本館 2 階第 1 会議室で、読み聞かせボランティア「きりんの会」による「おたのしみ会」を開催する。パネルシアターや、大型紙芝居の上演など、子どもから大人まで楽しめる内容となっている。定員 40 名で申し込み先着順。11 月 25 日(木)から電話または窓口で受け付ける。

⑥ 「本の福袋」について

12 月 18 日(土)から 28 日(火)まで、図書館本館・亀崎図書館で「本の福袋」を貸し出す。テーマや対象年齢が書かれた札を選んでカウンターに持ってきてもらい、袋に入った状態の本を貸し出す。どんな本が入っているかは、開けてからのお楽しみ。普段は手に取らないような本を読んでいただくきっかけになればと思っている。こども用 10 袋、大人用 3 袋の 1 日 13 袋限定で、早い者勝ち。

⑦ 亀崎図書館「万華鏡を作ろう！第 2 弾」について

令和 4 年 1 月 16 日(日)10 時 15 分から 11 時 30 分まで、亀崎図書館で「万華鏡を作ろう！第 2 弾」を開催する。今年 4 月に開催し好評をいただいたもの。絵本の読み聞かせと関連する本の紹介をした後、ペットボトルを使った万華鏡を作る。どんな模様が出来上がるのかとても楽しみである。定員 28 名で、12 月 9 日(木)から 19 日(日)まで申し込みを受け付ける。応募が定員を超えた場合は抽選となる。

(博物館長)

⑧ 博物館講座(古文書)について

この講座は、博物館の古文書解読作業の成果を市民に分かりやすくお知らせするために、解読を担当している博物館専門員が講師となり、講座として毎年開催しているもの。今回は、「祭礼等への村役人の統制」をテーマに、当館の収蔵資料、乙川南文書や本成岩南組文書等から、祭礼時に各村で定められた掟を読み解いていく。村役人がどのように祭礼等を統制していたかなど、今を生きる我々にも興味のある内容を取り上げ、江戸時代における半田の人々の生活の実像に迫る。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、三密を避けるため、換気のできる第 1 会議室で午前午後の 2 回、定員を 24 名として開催する。

(新美南吉記念館長)

⑨ 行事「えと人形に絵付けをしよう」について

	<p>恒例となった素焼きの干支人形を使った絵付けの会である。人形は地元の伝統工芸である乙川人形を使用する。12月4日(土)、5日(日)両日に午前・午後で行う。コロナ対策のため定員を減らしていることもあり、既に予約はいっぱいである。</p> <p>(新美委員) 申込方法として、窓口又はQRコードからしかない事業があるのは、なぜか。</p> <p>(生涯学習課長) チケット販売を行う事業については、金銭を扱うため窓口のみでの受付としている。また、申込方法の違いとしては、実施する事業の対象としている年齢層の違いにより、申込方法を分けている。</p> <p>(正村委員) 市報での周知だと見落としてしまうことも考えられる。いろいろな事業を実施しているため、もっと多くの市民に知ってもらう方法については、どのように考えているか。</p> <p>(生涯学習課長) 事業開催後、「知っていたら参加したが・・・」といった意見を伺うことがあり、現在の周知方法では十分とは言えず、周知方法については課題であると捉えている。そのため、今後少しずつ改善していきたい。</p>
各課からの事務連絡	<p>(博物館長) 旧中埜家住宅の美しい外観を活かした活用として、住宅の東面窓にささやかながらクリスマス窓装飾を行う。小さな子どもも楽しめるよう、クリスマスプレゼントの数を答えていただくクイズも併せて行う予定。期間は、12月1日(水)から1月7日(金)まで。 クイズは、博物館受付に回答いただくが、その際、ささやかながら参加者に旧中埜家住宅グッズをプレゼントする予定。地域の方々に、季節の行事とともに文化財を身近に感じていただけたらと思っている。</p> <p>(主任指導主事) 令和3年度卒業式については、先に開催した校長会議で意見を伺い、来賓の参加は「なし」とさせていただくのでお知らせする。なお、現時点における学校の現状として、全校児童生徒が体育館に一堂に集合することは、ソーシャルディスタンスを保つことができないため、実施していない状況にある。そのため、卒業式への出席は、卒業生、保護者、在校生及び学校職員となる。ただし、在校生の出席については、各校の施設規模や人数が異なるため、各校の判断になる。 なお、令和4年度入学式についても日程が近いと、同様の対応とさせていただく。</p> <p>(学校教育課長) 市報12月号にて学校におけるGIGAスクールに関する記事を掲載するので事前にお知らせする。</p>
委員からの意見提言	<p>(榊原委員) 少年を守る会が無くなると伺ったので、違う形として活動が移行できればと感じた。</p> <p>(新美委員) 会が無くなるのではなく、予算が無くなると伺っていたのだが、どうなのか。</p>

	<p>(生涯学習課長)</p> <p>今年度、これまでの活動を見直すとともに、これからの補助金の活用のあり方を見直すことを各地区に提案した。補助金は今年度と同額を予算要求しており、無くなるわけではない。会を見直すことについて、現在、各地区の会に実施したアンケートを集約しているところである。集約後、整理した上で、今後どのようにしていくか各地区の会に伝えていく予定である。</p>
次回開催等	<p>(事務局)</p> <p>次回の定例教育委員会は 12 月 24 日 (金) 15 時～ 会場：半田市役所 3 階 会議室 305</p> <p>次々回の定例教育委員会は 1 月 20 日 (木) 10 時～ 会場：半田市役所 3 階 会議室 305</p> <p>11 月定例教育委員会を終了する。</p>

〈 閉会 12 時 00 分 〉